AXE の AI

「ごまめ」のエンジン

2015/DEC/10 AXE,Inc.

AXE AIの基本コンセプト

- Progressive(進歩性) これまでにない実現法のAI
- Stable(安定性) 間違いの少ないアウトプットが出せること
- Maintenance (保守性) 間違いを解析して、修正・改善ができること

AXE AI

- AXE AIは、推論機構+機械学習
- AXE AIは、帰納推論を採用
 - Prologと同様のセマンティックの実行とする。
- AXE AI
 - Lisp で推論エンジンを記述
 - 適宜、Lispで記述した推論エンジンを呼び出す
 - 推論エンジンから Lisp関数を呼び出すことも行える
- 機械学習も使用
 - 規則による推論と、機械学習のハイブリッドAI
- RDBを使用し、大容量データを扱う
 - AI自体のために、RDB内の大容量データを使用
 - 周期性の学習などが可能になっている
 - 大量のデータから、ユーザのために、AIがデータを選択
 - ex.ユーザが欲しがりそうな写真を掴みだし、ユーザに提示

推論システム(AXE AI) vs 機械学習

- AXE AIは、記号処理を行う
- 機械学習は、論理的な操作ができない
 - 記号も画像も同様に、ただのビット列として扱う
 - 論理的な操作ではない
 - 学習用に、多量のデータを用意しなければ、精度が上がらない
 - 文書を多量に人間が処理し、学習用データを用意しなければならない。
 - ※人間が分析したものを、用意しなければならない
- 推論システム(記号処理)は、人間が意味を取れる、論理的な処理を行う
 - 人間が調整することが極めて容易
 - 少ない時間、少ないデータで、高効率なAIを実現可能
 - 学習用に、くだらないデータを用意する必要が無い

推論システムと機械学習の違い

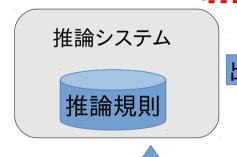
- •機械学習:反射神経
 - 例えば…

障害物 回避のパターン(無限に近くある)の、すべてを学習させることは不可能

- 障害物の数が異なるだけで、違うパターン。多すぎる
- 「止まる」ことは簡単にできる
- 「障害物を避けて走る」のは、機械学習だけではほぼ不可能
- 推論システム: 戦略をたてる
 - 障害物回避の規則により、「戦略」をたてる
 - 画像理解
 - 箱、人間の位置関係
 - 走行の戦略をたて、決定
 - 位置関係から通れるルートの候補を作り
 - 最終決定
 - 物体を「記号化」してから、推論を行う
 - 無限のパターンを扱ったりしない

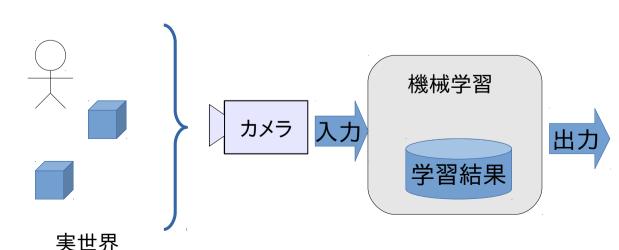
推論システム:

- 行動戦略を作る
- ·競合する条件があっても、 答えを出す



箱の間を通る方法

- ・コース
 - 速度
 - 曲がり方



箱が2個ある 人間が居る

止まれ

避ける。 どのように。 ※機械学習では、 多すぎるパターンは 扱えない

機械学習: 反射神経/ 画像認識 レベルのみ

5

AXEAIは、日本語処理もできる

AXE AIは、自然言語処理も行う

- 日本語の処理は難しい (欧米の言語に比べて)
 - 語順が不定

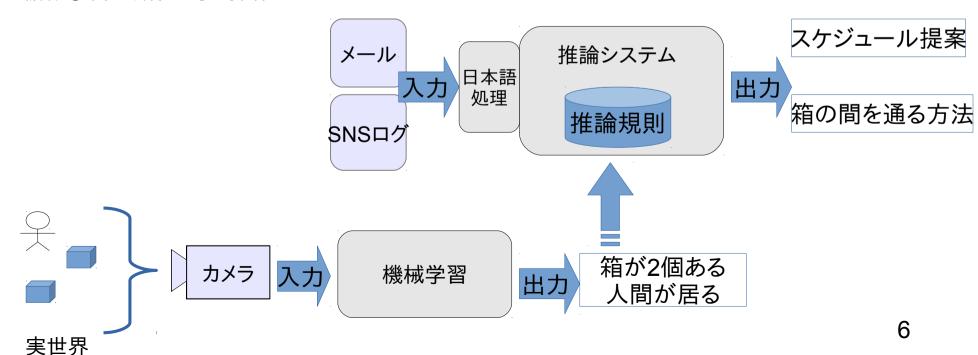
日本語 ↔ 欧文 翻訳は、機械学習、統計処理だけではできない

- Google翻訳の初期、日本語 ↔ 欧文 翻訳は、笑いの対象
 - Googleは当時、「なんでも統計処理で可能」と主張していた
 - 規則無しには、実用的に満足な翻訳や処理は不可能
 - 機械学習も、学習データ量が多いものは、統計処理に近づく

AXE AIは、少ないデータで、実用的な日本語処理を実現

AXE AIは、記号処理を行う

- 機械学習は、論理的な操作ができない



AXE AI

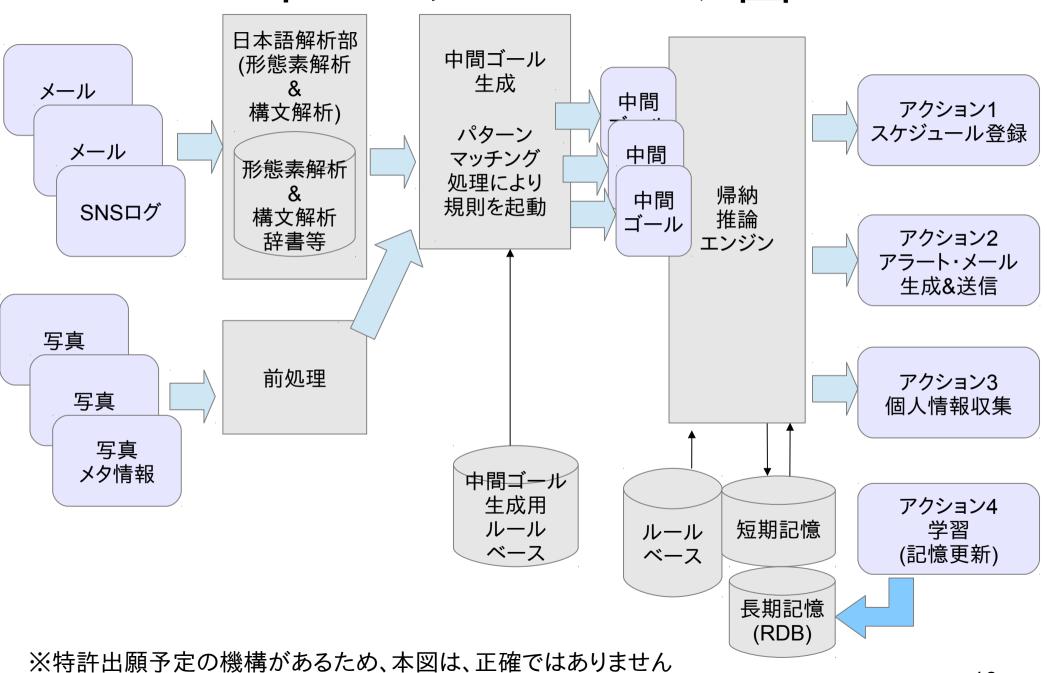
- AXE AIは、自然言語処理も行う
 - 日本語の処理は難しい
 - 語順が不定
- 日本語 + 欧文 翻訳は、機械学習、統計処理だけではできない
 - Google翻訳の初期、日本語 ↔ 欧文 翻訳は、笑いの対象
 - Googleは当時、「なんでも統計処理で可能」と主張していた
 - 規則無しには、満足な翻訳や処理は不可能
 - 機械学習も、学習データ量が多いものは、統計処理に近づく
- AXE AIは、少ないデータで、実用的な日本語処理を実現
- AXE AIは、記号で処理を行う
 - 機械学習は、論理的な操作ができない

現在、AXE AIが行えることの例

- •人間のためのタスクリスト生成
- 行動提案(デモ用分岐 対応含む)
 - 映画の推薦など
 - レストランの推薦
- 行動履歴を読む
 - 様々な形式のログの読み込み対応
- スケジュール調整推薦
 - あるスケジュール確定に対する処理
 - ある地点から、目的地へ行くまでに、お買い物が入った時対応
 - 乗り換え案内を検索して、最適な店と、そこへのルートを推論し、推薦
- テキスト入力の解析
- 人間関係の距離の推定
- 写真のメタ情報に、キーワード(タグ)を自動的に付加

システム構成

本システム ブロック図



以上